

令和3年9月22日

市川市長 村越祐民殿

無所属の会 代表 増田 好秀

日本共産党 代表 清水みな子

市長室のガラス張りシャワー室の撤去と移設を、一部会派代表者と一部マスコミにだけ情報開示した事に対する、抗議の申し入れ

令和3年9月16日朝刊の東京新聞によると、9月15日に、村越市長が、「市議会の一部会派代表者らに、(ユニット式シャワーを)撤去したと伝えた」とあります。

また、同日の朝日新聞や千葉日報等でも「市川市長室のガラス張りシャワー室撤去 フィルム貼りコロナ入院待機施設に移設」「設置 360 万円 移設 125 万円」と報じられています。

さらに、令和3年9月17日の朝日新聞では、議会開会中の9月11日に(シャワー室が)移設された。議会中に、一部会派の代表者には伝えていた。移設先が既に入浴施設がある少年自然の家である。事が報じられています。

同日の千葉日報では、9月定例議会の代表質問で「(庁舎は)既存のシャワーの数では到底足りない。ちょうど台風シーズンに入るところ。庁舎機能強化の観点から、活用する方向で考える。」と答弁した事も、報じられています。

代表質問での答弁前後に、市民の重大関心事である、「ガラス張りのシャワー室」の撤去・移設を、一部会派と一部マスコミにだけ情報開示されてしまったのは、私たちは、市民等からの問い合わせに対応できず、市議会議員としての業務遂行に著しい支障が生じています。

よって、今後は、村越市長に対し、「一部会派のみに説明する。」という行為を行わないよう、改善を求め、市長の施策に批判的な会派を、意図的に無視する姿勢に、強く抗議します。

以上